

# 鷹生ダム竣工



大船渡市の盛川水系鷹生川に建設していた鷹生ダムが 10 月 26 日に竣工を迎えました。

竣工式には、国、県、市関係者及び地権者の方々あわせて約 240 人が出席し、盛大に執り行われました。

鷹生ダムは、堤高 77.0m、堤頂長 322.0m、堤体積 328,000m<sup>3</sup>、総貯水容量 9,680,000 m<sup>3</sup>の重力式コンクリートダムで、洪水調節・既得用水の安定化及び河川環境の保全・大船渡市への水道水の供給を目的とした多目的ダムです。

最初に鷹生ダム右岸広場で行われた現地式典では、記念碑除幕、記念朗読、テープカット、記念放流が行われました。次に行われた会場式典では増田知事の式辞、若林大船渡地方振興局土木部長の工事報告、国土交通大臣（代理）をはじめとする来賓の方々から祝辞をいただきました。

鷹生ダム建設の特色として、周辺に猛禽類の生息が確認されたことから「自然との共生」をテーマとし①コンクリート運搬設備に植型クレーン（ライジングタワークレーン）の採用②仮設備の防音対策及び塗装色を緑色に統一③ダム天端照明に低誘虫型照明を採用するなどの配慮を行いました。また、地域の皆様や大船渡市との協働により共に歩む地域計画「みんなで創ろう 元気な町 日頃市」を策定し、ダム湖畔の植樹会や五葉温泉・五葉地域交流施設の整備、日頃市町の「宝」を紹介するお宝マップ、日頃市の自慢料理のレシピ集である「てんこもり」の発行など地域の活性化に資する取り組みを行いました。

10 月 30 日よりダム天端の一般開放を行っておりますのでお気軽にお立ち寄りください。

竣工式の様子

